

Furano

11

November
2018



第16回ふらの演劇祭

富良野市開庁100年を記念して平成15年から始った「ふらの演劇祭」が、10月6日から8日の3日間、富良野演劇工場で開催され、市内や近郊の7つの小中学校の子どもたちが熱演しました。最終日には第18回富良野演劇工場まつりも開催され、市民劇団やことぶき大学が劇を披露するとともに、模擬店や手工芸品展、ジャズやゴスペルのコンサートも行われました。

(写真) 扇山小学校4年生『西遊記』

功績をたたえて

富良野市表彰条例にもとづく「功労表彰」と富良野市文化団体協議会から贈られる「文化功労賞・文化奨励賞」の表彰式が11月3日に行われ、次の方が表彰されます。※年齢は8月1日現在

富良野市功労表彰

自治功労



東谷正正さん (66歳)

平成9年に富良野市農業委員会委員に就任して以来、21年もの永きにわたり委員を務め、会長職務代理、会長を歴任されました。この間、集積や集約化など、適正・合理的な農地の利用を図るとともに、経営の合理化や農業を取り巻くさまざまな問題の対応に取り組まれ、本市の農業振興に寄与されました。

自治功労



中村行男さん (65歳)

平成12年に富良野市農業委員会委員に就任して以来、18年もの永きにわたり委員を務められました。この間、集積や集約化など

自治功労



吉中文也さん (61歳)

平成12年に富良野市農業委員会委員に就任して以来、18年もの永きにわたり委員を務められました。この間、集積や集約化など適正・合理的な農地の利用を図るとともに、経営の合理化や農業を取り巻くさまざまな問題の対応に取り組まれ、本市の農業振興に寄与されました。

自治功労



岡本和幸さん (61歳)

平成12年に富良野市農業委員会委員に就任して以来、18年もの永きにわたり委員を務められました。この間、集積や集約化など適正・合理的な農地の利用を図るとともに、経営の合理化や農業を取り巻くさまざまな問題の対応に取り組まれ、本市の農業振興に寄与されました。

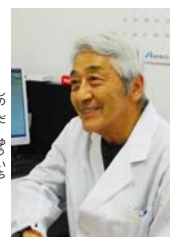
自治功労



佐藤巖さん (79歳)

平成10年から20年もの永きにわたり統計調査員として国勢調査4回、工業

保健医療功労



篠田悠一さん (享年73歳)

昭和54年に北海道社会事業協会富良野病院に外科医として勤務し、平成6年に同病院院長に就任され、医師の確保、訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所の設置など、30年もの永きにわたり、地域センター病院の機能強化と福祉の充実に尽力されました。さらに、平成27年には山部診療所の初代所長として、へき地医療に貢献するなど、本市の保健医療の向上及び市民の健康増進に寄与されました。

富良野市文化団体協議会 文化功労賞・奨励賞

文化功労賞



坂本登志江さん (72歳)

昭和39年から東山文化振興会の役員に就き、地域行事などに積極的に参加され、平成15年から東山文化振興会会長として、地域の活性化及び地域のために独自の事業を企画運営し、45年もの永きにわたり、東山文化振興に貢献されました。

平成8年からは札幌よさこいソーラン祭りに参加するため、富良野市民の子どもたち「富良野Pittipattipatti」とをかしを結成し活動されました。昨年までは富良野芸術文化事業協会企画委員長を務め、現在は富良野文化団体協議会副会長として富良野市の芸術文化事業にも貢献

文化功労賞



山中省一さん (69歳)

また、平成12年の富良野演劇工場設立時から、ボランティアとしての活動も行い、富良野の演劇と芸術文化の発展にも尽力されました。

昭和54年、都山流尺八を大倉蕉山師に師事し、昭和60年に都山流尺八純師範に合格し、尺八教室を開講され、多数の門徒育成に貢献されました。昭和63年には琴古流尺八プロ演奏家の菅原久仁義師に古典本曲、現代邦楽を師事し、平成元年に第24回全道三曲コンクール新曲の部で第3位に入賞

文化功労賞



平子雅樂翠さん (68歳)

6歳ごろから箏を習い、昭和47年に生田流正派音楽院を卒業し師範を取得され、箏、三絃を教え始め、平子社中第1回演奏会を開催されました。

平成6年には大師範を取得し、平成17年に現在の「箏曲桐音会」(市内の生田流正派の教授者たちによる活動

団体」を設立されました。平成27年には開軒40周年を記念し、東京から恩師の宮本雅都貴先生を迎え、富良野演劇工場で演奏会を開催されました。

また、富良野市内小中学校での演奏や体験授業、国際交流事業に参加するなど、病院や福祉施設への慰問も行い日本伝統音楽の素晴らしさを紹介されとともに、富良野文化祭をはじめ、各演奏会などの出演を通して、伝統的な箏曲、現代邦楽、洋楽器との共演など、アンサンブルの楽しさ、箏、三絃、尺八の日本の音の持つ優しく美しい響きを身近に感じて欲しいと、年に1回、門下生との演奏会も開催し、伝統音楽と文化活動にも尽力されました。

文化奨励賞



あくと糸彩

平成11年に旧山部第二小学校で活動をはじめ、平成14年に第二小学校の廃校とともにない活動場所を生涯学習センターに移し、染め、織の体験教室や作品展示などの活動を行っています。

山部総合文化祭では、積極的に作品を出品展示するなど、山部の文化振興に貢献されました。

5月から10月までの毎週木曜日を活動日とし、会員の技術向上と、会員相互の親睦を図るとともに、文化協会の各種行事にも積極的に参加し、地域と技術交流や親睦交流を重ね、文化の発展に寄与されました。



元気はつらつ シニア世代

市内のしごと情報や求人情報を発信し、富良野企業の魅力をPRしている「フラノ・ジョブ・スタイル」との連係企画。今月号では、仕事をしながら多くの趣味を日一杯楽しむ「アクティブシニア」を紹介します。

長い間、専業主婦をしてきた藤田さん。客室清掃はお手のもの！



孫の正臣くんとも仲よし。仕事の合間に、幼稚園のお迎えに行くことも。

とって、人に気を遣うことなく、自分のペースで作業できることも、働きやすさのポイントだそう。仕

◆**ダブルワークを楽しむ70代**
国内外の観光客が集まる北の峰エリア。長期滞在者向け宿泊施設「フレッシュパウダー」で働く藤田シゲ子さんは、月に10日ほど客室の清掃を担当しています。客室はすべてキッチン付きのアパートタイプで、家具は欧米仕様。高さのあるテーブルやシンクを磨き、キングサイズのベッドメイクをこなす小柄な藤田さんは、「家具はちよつと大きいけれど、客室清掃は家事の延長みたいなもの。全然平気よ」と優しい笑みで答えてくれました。作業は一人一部屋が基本。マイルールの掃除方法がある主婦にとって、人に気を遣うことなく、自分のペースで作業できることも、働きやすさのポイントだそう。仕

◆**いくつになっても挑戦！**
専業主婦として歯科医の夫を支え、4人の子どもを育ててきた藤田さんが仕事を始めたのは、60歳を過ぎてから。きっかけはスタッフを探していた知人からの勧誘でした。「頼まれると断れない性格なのもありですが、体を動かすのが好きだったので引き受けました。『元気なら動くこうーやってみよう！』と思っているんです」と、いくつになってもアクティブに落ち込むことがあってもよく、むしろ気持ちよく切り替えるように努めているそうです。

富良野市シルバー人材センター 会員募集中です！

今まで培ってきた豊かな知識、技能を活かして一緒に働きませんか。自分の体力、能力、希望に応じた働き方が可能です。市内在住の60歳以上の方であれば、どなたでも会員になることができます。まずは、気軽に問い合わせください。

富良野市シルバー人材センター ☎22-5010

働きたいシニアと採用したい企業をマッチングします！

シニアの求人をFurano Job Styleに掲載したい企業は、こちら（QRコード）から、基本求人プラン申込書をダウンロードし、申し込みください。



PROFILE
株式会社 ジャパン
フレッシュパウダー
藤田 シゲ子さん
(72歳)

6人兄弟の末娘として生まれ、高校生まで富良野で過ごす。東京の大学を卒業し、都内企業に就職後、富良野へ戻り結婚。専業主婦に。60代で再び働き始め、現在は市内2カ所で清掃業務を兼務しています。

style



富良野西中学校野球部 — 春のセンバツ全国大会へ —



大会には、各地区の支部予選を勝ち抜いた27チームが出場し、来春3月に静岡県で開催される文部科学大臣杯全日本少年春季軟式野球大会の北海道代表権を争いました。大会2日目、台風25号の影響で試合日程が順延したことから決勝戦が中止となり、富良野西中学校と士別中学校の両者が優勝チームとして、代表権を獲得しました。

全国大会は、各都道府県の代表32チームが出場する中学生の「春のセンバツ（甲子園）」といわれる大舞台です。主将の佐藤さんと数内監督に、今大会の感想と今後の抱負を聞きました。



▶ 逆転で流れをつかんだ最終回、同点のピンチをホーム封殺で2回戦の接戦を制した河内捕手（写真提供：スノール北海道ストライク）

主将 佐藤 陽さん



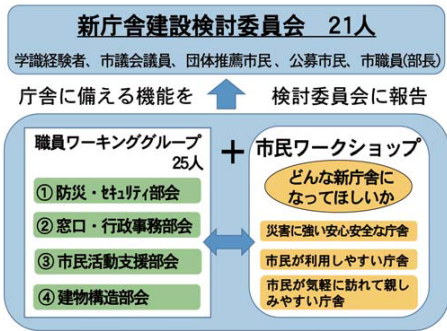
全道大会では、自分たちの持ち味を十分に発揮し、勝ち上がることができて良かったです。来年の春に向け、全国の舞台でも西中の野球が通用するよう、冬の間、一生懸命練習していきます。また、先輩や自分たちを指導してくれた先生方、いつも応援してくれる保護者の方々に感謝し、北海道の代表として全力でプレーしていきたいです。

富良野西中学校野球部
監督 数内 充裕さん



3年生が「あと一步」というところまで連れて行ってくれた全国大会への扉……。先輩たちの無念を晴らし、後輩が扉を開けてくれました。全国大会に向けて、野球部の新たな目標を設定し、その目標に近づけるよう、また、みなさんから応援していただけるようなチームをめざしていきます。

検討一体型による検討体制



新庁舎建設検討委員会の検討がスタートしました

新庁舎建設にあたり、新庁舎建設検討委員会の検討がスタートしましたので、その検討状況をお知らせします。

この新庁舎建設事業は、国の財政支援を活用するため、平成32年度工事着工を目指しています。そのため、今年度の基本計画策定では、検討委員会の体制を「検討一体型」とし、学識経験者、市議員、市職員の、団体推薦市民、公募市民、市職員により組織し、その下に部会として、新庁舎に備える機能を検討する職員ワーキンググループ、市民ワークショップを開催し、多くの市民のみなさんの意見を取り入れ、検討を進めます。

第1回 新庁舎建設検討委員会 (8月22日開催)

第1回検討委員会を8月22日に開催し、委員委嘱された21人の中から委員長及び副委員長を選定し、市長から委員長に対し新庁舎建設の基本計画案の策定について諮問書が手渡されました。

会議では、検討一体型による検討体制や検討の進め方、今後のスケジュール、会議の公開などを確認した後、現庁舎と文化会館の施設見学を行いました。

なお、検討委員会の会議録は、市ホームページや市行政情報コーナーで随時公表しています。また、会議を傍聴することもできます。



先進地視察 (10月1日及び10月5日実施)

検討委員会では、新庁舎建設の検討にあたり、他の自治体の事例を参考にするため、先進地視察を2班に分かれて実施しました。

【視察先】第1班：北広島市庁舎、札幌市民ホール(10月1日)

第2班：当麻町庁舎、名寄市民文化センター(10月5日)

視察した庁舎などは、いずれも老朽化や耐震性の不足、障がい者や高齢者に配慮したバリアフリー等への対応が課題となり建替えた施設で、市民の利便性に配慮され、特に耐震などの災害対策や最新の省エネ設備など、建設後の維持管理費を抑える取り組みがされていました。

この視察を参考に新庁舎に備える機能などを検討委員会で、今後検討していきます。

第1回 市民ワークショップ (10月11日開催)

第1回市民ワークショップを10月11日に開催し、「どんな新庁舎になってほしいか」をメインテーマに、災害時に庁舎に必要な機能や高齢者や障がいのある方にとって使いやすい庁舎などについて、公募で集まった市民が意見交換しました。出された市民意見は、職員ワーキンググループの部会で検討し、次回の市民ワークショップで報告する予定です。

なお、職員ワーキンググループは、①防災・セキュリティ部会、②窓口・行政事務部会、③市民活動支援部会(文化会館機能含む)、④建物構造部会の4部会に分かれ8月から検討をスタートしています。



今後の予定(いずれも午後6時30分から)
11月6日(火) 布礼別集落センター
11月7日(水) 鳥沼会館

未来をつくろ

市民と市長の 地域懇談会 ～中間報告～

市民のみなさんと市長がまちづくりについて意見交換する地域懇談会。今年は「鉄道のあり方」「新庁舎建設」をテーマに市民のみなさんから意見をいただきました。今回は、すでに終了している地域で行われた意見交換の内容を、抜粋して紹介します。

◎企画振興課 39 - 2304

鉄 路

市の考えでは、ある程度の負担をしても鉄路は残すべきとあるが、3路線とも残す考えか。駅舎は、観光客や高齢者が安心して乗り降りができるような利便性の向上が必要ではないか。

市長から
基本姿勢としては国が負担して、JR北海道の再建に向けた支援を求めているところです。今年の7月、国が2年間にわたって400億円台を支援するとの方針が示されました。今後、路線維持に向けて、北海道や市町村がどのような形で負担をしていくのが協議の中心になります。

根室線の富良野・新得間は、トマムとサホロという大きな観光拠点があります。現在はJRによる観光客の利用が多くはありませんが、将来的には、十勝から富良野、富良野から旭川方面というように、広域型の循環連携ができるのではないかと、展望も考えています。

根室線の富良野・滝川間は、農産物を中心に年間9万トンを積載しています。貨物がなくなると農業と市の経済に大きな影響を与えます。貨物をすべてJRからトラックに転換するのは不可能だといわれていますので、鉄道の維持は重要だと考えています。

富良野線の富良野・旭川間は、JR北海道が単独で維持することが可能な基準値である「輸送密

度2000人」に対し、現在約1500人です。北海道は平成32年までに外国人観光客を、現在の280万人から500万人に増やすことを目標にしています。仮に北海道の外国人観光客が500万人に達した場合、富良野線についても輸送密度2000人を達成できるのではないかと考えています。

駅舎の改修についてはJRに要請していますが、そのひとつとしてトイレの改修が行われました。次の課題は駅舎のバリアフリー化ですが、JRの経営状況から了承を得られないのが実態です。

利便性を改善する方法はいろいろあると考えていますので、引き続きJRと協議をすすめます。

市 庁 舎 建 設

人口減少社会のなかで、市庁舎建設にかかる借金は、今後の行政サービスに影響がないのか。

市長から
市庁舎は、行政が市民と一体となつてまちづくりに努めていく拠点となるもので、市民にとっても魅力のある庁舎でなければならぬと思っています。

借金の返済で市民のみなさんが不安を感じていることは承知しています。概算では、市庁舎を建設しても健全財政は維持できるという範囲に収まっています。市の財源は、必要に応じて確保していくことで成り立っていますので、ほかの仕事ができなくなると心配されていますが、

防 災

今年の大雨のときにテレビで避難判断水位が越えたとの情報が流れたとき、地震が発生した当日、断水になると誤った情報が流れたときなど、市の広報車も来ない。FMラジオふらのでも放送されない。ホームページを見られない人に対して何か周知の方法はないのか。

市長から
テレビで避難判断水位を越えたとの情報が流れた件ですが、現在、布部大橋付近に設置されている水位を計測する方法の改善を開発局に要求しているところです。

FMラジオふらののは、市側から割り込んで放送ができるようになっていますが、次の災害では「何時現在の情報です」という内容を切れ目なく繰り返し放送し、安全安心メールなども活用しながら、市民のみなさんに情報を伝えたいと思います。

ふらのワインの ひみつ

このコーナーでは、ふらのワインに関するさまざまな情報を提供していきます

今月のテーマは…

ふらのワインの商品紹介④

新酒富良野

その年に採れたぶどうで、一番最初に販売するワインが「新酒富良野」です。毎年、市民のみなさんにいち早くヌーヴォー（新酒）を楽しんでもらえるよう、平成11年からボジョレーヌーヴォー解禁（11月第3木曜日）の前日に販売しています。販売当初は「オリーブ」という名前でしたが、現在はS・5279というぶどうをフレンドしながら、「新酒富良野」として販売しています。また、ぶどうを無事に収穫できたことを喜び感謝する意味も込めて、販売日の前日に「新酒を楽しむ会」を開催し、毎年多くの人に参加していただいています。

「新酒富良野」で使っている主な品種は、イルシャイ・オリベールというハンガリー系の品種で、国内で栽培しているのはふらのワインだけの珍しい品種です。栽培当初、熟すのが他の品種より早く、通常の仕込み日程と合わせるのが難しい品種でしたが、その特徴を活かして造り始めました。耐寒性が



※今年の「新酒富良野」のピンテージは2018年です。

低く、害虫の被害が多いため、収量が安定せず栽培管理の難しいぶどうですが、富良野でしか造ることのできないオリジナル品種なので、今後も管理方法を改善しながら、みなさんに新酒をお届けしていきたいと思っています。

ワインの特徴は、マスカットの香りやフルーティーで華やか、いやされるような芳醇な香りが特徴で、やや甘口の口当たりの優しいワインです。食事などのマリッジ（組み合わせ）は、デザートワインとしてそのままお楽しみいただくか、スイーツと合わせても相性が良いと思います。

今年は11月14日㈫に「新酒富良野」を販売しますので、ぜひお楽しみください。



地域おこし 協力隊通信

フェイスブックで情報発信をしています

富良野市地域おこし協力隊

検索 フェイスブックをチェック!

東

山にある直売所、ふらのの海野菜工房「しずく」が10月中旬に無事に終了しました。

今年もたくさんの方に利用していただき、本当にありがとうございました。

直売所が始まるまでは、知らなかった野菜の名前や、おいしく食べる時期の見極め、特徴などをお客さんに伝えるため、自分なりにいろいろと勉強しました。商品のPOPやプレートなど、買い物しやすいように試行錯誤することで、自分の知識も増えてうれしく思います。

そして、「しずく」に携わっている農家さんや直売所に来て



東山 さいき あきよ
財木 晶代さん

ただいたお客さんと、たくさん関わることができました。出演したラジオ番組を聞いて来てくれた方や、広報紙を見て来てくれた方、さらには「フェイスブックをいつも見ます」などと言って来てくれるお客さんも増え、情報発信の大切さを身をもって実感しています。

他の地域から何度が「しずく」に足を運んでくれたお客さんも、私がお店番をしてると、「久しぶり！元気？頑張ってる？」と声をかけてくれるなど、お客さんと話をする時間は、とても楽しく、大事なひと時です。

このつながりを今後も大切に、直売所終了後もさまざまな場所でお会いの方とのつながりを増やしていきたいと思っています。そして、地域おこし協力隊として、これからも地域の魅力などを、多くの人に伝えていきたいと思っています。

フラノ ミュージアム

FURANO
MUSEUM

博物館だより

生涯学習センター

42・2407

魅力再発見！レトロ建築めぐり

秋の訪れを感じ始めた9月中旬、八幡丘・布礼別・麓郷地区と東山地区の歴史的建造物を巡るツアーを開催しました。今回は、各地域の歴史と関わりの深い富良野市街地の建物や跡地なども順番に取り上げて紹介しました。

布礼別や八幡丘、富丘地区には、私設の本間農場が明治34年から昭和9年まで広がっていました。この



▲旧本間農場倉庫（日の出町所在。外壁補強は昭和32年施工）

農場の明治末期から大正期に建築された農産物倉庫が五条通りに残っています。軟石が用いられたこの木骨石造倉庫は、現在は株式会社北印の倉庫です。

この倉庫を建築したのは勝山勘右衛門で、駅前にある勝山商店の初代にあたります。当時は木材業も営み、倉庫内部の木骨は本間農場の開拓から伐り出した木材が使われたそうです。ちなみに勝山商店は明治43年の建築で、同じく同農場の木材で建築されました。勘右衛門は本間農場の請負で、東9線から八幡丘・布礼別市街地に至る道路開削に着手し、同地区初期の開拓に尽力しました。

麻町には亜麻の繊維（リネン）を採取する帝國製麻株式会社富良野製線所が、大正6年から昭和43年まで所在しました。現在、その名残は地名と旧長屋1軒くらいでしょう。今回巡った地域は亜麻栽培の盛んな地域でした。ツアー途中で通過した老節神社のそばには、かつて亜麻の保管倉庫があり、亜麻の買い付けが行われました。

身近で何気ない建物でも、その特徴や背景を細かくと、地域の歴史が立体的に見えてきます。来年もツアーを開催しますので、ぜひ参加しませんか。



▲ハンノキの林に設置した案内看板

鳥沼公園に看板を設置しました「ハンノキの林」富良野盆地の原風景

みなさんは鳥沼公園と言えば、何を思い浮かべますか。ボート乗りを楽しめる鳥沼でしょうか。湖畔の広場でしょうか。

一方、鳥沼から道を渡った先にある「ハンノキの林」は、少し地味であり意識して見る人は少ないかもしれませんが、「木々が密生していて薄暗く、足元がじめじめして歩きづらいから、あまり好きにな

れない…」なんて感じている人もいるかもしれません。

しかし、この湿地林の景観こそ、開拓以前の富良野盆地の原風景なのです。



今回、この林の自然の魅力や豊かな植物相を来園者に知ってもらおうと、散策路の入口（駐車場横）に看板を設置しました。看板には林内で季節ごとに見られる草花を紹介した公園マップや、階層ごとの植生を紹介する林相図からハンノキの林の特徴を学べるデザインにしました。

ハンノキが多くを占める湿地林は、ごくわずかに富良野盆地に残っています。博物館では、この貴重な湿地林を後世に残していきたいと考えています。この看板を見て公園を楽しみ、同じ思いを持つ人が増えることを願っています。

富良野の自然に親しむ会
（博物館内） 42・2407

左から
福岡 美羽菜さん (5歳) 住吉町
咲樹さん (11カ月)



仲良し姉妹です。

左から
小野 凧さん (6カ月) 学田三区
蒼さん (2歳)



とっても妹思いのお兄ちゃんです。

お子さんの写真を募集しています！

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。

▶メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp



メールアドレス

子育てひろば



11月は児童虐待防止推進月間

厚生労働省は11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、家庭や学校、地域などの社会全般にわたって、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、児童虐待防止のための広報や啓発活動など、さまざまな取り組みを行っています。

市教育委員会では、10月4日に臨床教育学や特別支援教育が専門の二宮信一さん(北海道教育大学釧路校教授)を講師に迎え、「児童虐待防止研修会」を文化会館で開催し、保護者や保育士、教職員、民生児童委員など、日常的に子どもとさまざまな関わりを持つ95人が参加しました。

二宮さんは、「子どもの育ちから考える児童虐待」をテーマに講演し、人口減少社会を迎える中、「将来のまちを支えていく人材を確保していくためには、絶対に虐待を許さない」と強調しました。

児童虐待かもと思ったら すぐに電話してください

いちはやく
189 児童相談所
全国共通
3桁ダイヤル

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。電話はお住いの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。
※通話料がかかります。

また、虐待を受けた子どもは「脳がゆがみ成長が阻がれ、発達に支障をきたす」ため、「そうした子どもたちに寄り添う保護者や教師、保育士などが話し合っていく仕組みづくりも大切」と話していました。



市教育委員会が「児童虐待防止研修会」を開催

BOOKS

注目の本！



だいじょうぶだよ、
モリス
「こわい」と「いやだ」が
なくなる絵本
カール=ヨハン・エリオン

引越をし、新しい保育園に行くことになったモリス。新しい環境への不安、さみしい気持ちにモリスは…。1週間の物語に、子どもも大人も困りがちな場面を網羅し、それを解決する言葉がけを具体例を挙げて解説する。

一般書 NEW

下町ロケット～ヤタガラス
/ 池井戸 潤

シルバー川柳～百歳バンザイ編
/ みやぎシルバーネット+河出
書房新社編集部

死ぬこと以外かすり傷
/ 箕輪 厚介

展示・イベント

【2階多目的ホール】

おはなし会
英語のおはなし会

11月10日(土) 午前10時30分
11月17日(土) 午前10時30分

【2階展示ホール】

垣脇 真知子 油絵展

11月6日(火)
～18日(日)午後3時まで

【1階読み聞かせコーナー】

どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時

図書館のホームページもご覧ください

富良野図書館

検索



児童書 NEW

どんぐりむらのいちねんかん
/ なかや みわ

オオイシさん
/ 北村 直子

きのこレストラン
/ 新開 孝



開館時間

《火・木・金曜日》
午前10時～午後6時
《水曜日》
午前10時～午後7時
《土・日曜日》
午前9時～午後5時

11月の休館日

・毎週月曜日
・3日(土)
・23日(金)

問図書館 ☎22-3005

上富良野

CAMIFLAG

〈有〉興農社が中心となって立ち上げたブランドで、同社が原料生産から製品化までを行っています。おいしさが自慢の小麦「はるゆたか」を100%使用し、小麦粉や乾麺、麦茶などがあります。町内のお店やインターネットなどで販売しています。

主な商品 はるゆたかパスタ、手延うどん、ひやむぎ、はるゆたかラーメンなど

問興農社 ☎45-9389

中富良野

酒かすスイーツ

なかむらの産米「ゆきひかり」を原料にした純米酒「法螺吹」の酒かすを使用したスイーツです。平成22年に誕生した酒かす饅頭など5種類のスイーツは、子どもから大人まで幅広い世代に愛され、無添加でお肌に良く、甘みや香りの豊かさが特徴です。ぜひ、ご賞味ください。

問前野商店 ☎44-2504

ちゅくろ となりまち

Z37
花人街道

今月のテーマ

わがまちの
“自慢”

南富良野

特産品「バタじゃが」

南富良野町特産品代表のバタじゃが。厳選された男爵いもを皮付きのまま茹で上げ、良質な北海道バターで味付けし、まるごとパックにしました。バター味のほか、カレー味やしょうゆ味もあります。いつまでも変わらぬ北海道の美味しさを、ぜひご賞味ください。

問南富良野町振興公社 ☎52-2100

占冠

占冠 湯の沢温泉 森の四季

国道237号線沿いにある温泉「占冠 湯の沢温泉 森の四季」は、冷え症などに効果がある塩化物の冷泉で、肌に良いと好評です。寒くなるこの季節、占冠村の静かな温泉で、ゆっくりおくつろぎください。

入浴料 大人440円 子ども140円(小学生以下)
営業時間 午前11時～午後8時30分
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

問占冠 湯の沢温泉 森の四季 ☎56-2311



▶ 災害時は慌てずに行動を

富良野市総合防災訓練 10月10日(木)

防災意識の向上を図るため、大雨災害を想定した防災訓練を弥生町など6地区を対象に実施しました。午前10時に災害対策本部が避難勧告を発令し、安心・安全メールや広報車で訓練実施を周知。訓練に参加した住民は自衛隊車両などで人材開発センターまで搬送され、118人が避難しました。避難所では自衛隊が炊出し訓練を実施したほか、上下水道課が応急給水訓練を行いました。



▶ シルバー会員 雑巾200枚寄贈

シルバー人材センター雑巾寄贈式 10月11日(金)

毎年10月は、シルバー人材センターの活動をPRする月間として、シルバー会員による公園などの清掃奉仕活動が行われてきました。昨年から、すべての会員から古いタオルを集め、女性会員が雑巾に仕立てたものを高齢者施設に寄贈。今年は介護老人保健施設ふらのに200枚の雑巾が贈られました。同センターの小野寺明理理事長は「今後もこの活動を継続したい」とあいさつしました。



▶ 学童軟式野球で交流大会

第10回学童野球ドリームフェスティバル 10月8日(月)

学童野球のオールスター交流大会「第10回ドリームフェスティバル2018」が市民野球場で行われました。富良野地区の学童軟式野球10チームから小学6年生43人が参加し、小学校生活最後の大会で熱戦を繰り広げました。これまで対戦相手だった他チームの選手と一緒にチームとなり、4チームで優勝を競い合い交流を深めました。



▶ 民謡発表会 35年の歴史に幕

第35回富良野民謡発表会 10月8日(月)

民謡愛好家4団体による発表会が文化会館で開催されました。民謡は地域の祝い事などで謡われてきましたが、多いときで200人近くいた愛好家は現在20人くらいとなり、出演者が減少したことで愛好家が一堂に会して開かれる発表会は今年で最後となります。今後は、市民総合文化祭と公民館フェスタの年2回が発表の機会となります。



▶ 奉仕の心で地域に貢献

富良野ライオンズクラブ植樹活動 10月8日(月)

世界ライオンズ奉仕デーにあわせて、毎年社会貢献活動を行っている富良野ライオンズクラブが、昨年に引き続き、ハイランドふらのの敷地内にエゾヤマザクラ30本を植樹し、環境保全に取り組みました。同会の植樹の取り組みは、平成2年から始まり今年で23回目。当日は北市長も参加し、苗木の寄贈と植樹活動に対して、佐々木雅夫会長に感謝状を贈呈しました。



写真:10月6日「登山de恋活」・右上:7月22日「キャンプ飯de恋活」

▶ 日帰りイベントで 出合いをサポート！

出合い総合サポート室では、「●●de恋活」と称して日帰りの出合いイベントを開催しています。今年は7月と10月に開催し、7組がマッチング。これをきっかけに、お付き合いに発展することを期待しています。今年度はあと1回、恋活イベントの開催を予定していますので、対象の方は気軽に参加してください。対象の方への声かけの協力もお願いします。

出合い総合サポート室(ふれあいセンター内) 22-2001



▶ 介護技術研修会を開催

平成30年度北海道介護従事者確保総合推進事業 9月25日(火)

介護老人保健施設ふらので「介助が困難な人への介護技術」と題した研修会が開催され、介護従事者など70人が参加しました。この研修会は、リハビリテーションの視点から、介護従事者の腰痛予防や要介護者の潜在力を引き出す介助方法を知ってもらうため、道のキャリアパス支援研修事業を受託した同施設が主催したもので、参加者は熱心に耳を傾けていました。



▶ 来年に向けて意見を出し合おう

富良野市立礼別小学校
観光トイレふりかえり集会 10月5日(金)

昭和63年から観光トイレの清掃に取り組む礼別小学校で、10月4日に今年の活動を終え、児童たちが来年に向けて改善点などを話し合いました。トイレに設置しているアンケートでは、「ありがとう」「綺麗で驚きました」など、活動を絶賛する声が相次ぎ、魅力ある観光地づくりに貢献している同校に、富良野市から感謝状が贈られ、子どもたちは笑顔で受け取っていました。

健康情報 ちよっく マイボデー

今月のテーマは

ピロリ菌検査を受けましょう



こんにちは
保健師
です！

であることが分かっており、ピロリ菌感染の有無を知ること、胃がんの早期発見にとても役立ちます。胃がんの最大の原因が、ピロリ菌であり、

「ピロリ菌」とは、胃の粘膜に生息する細菌です。日本人のおよそ半数にあたる約6千万人が、ピロリ菌に感染していると考えられています。その多くを占めるのが、上下水道が整備されておらず、衛生状態が良くない時代に生まれた50歳以上の人です。年齢が低くなるほどピロリ菌に感染している人は減り、最近ではほぼ新たな感染は見られません。

胃炎から胃潰瘍、胃がんへ

「ピロリ菌」に感染すると、胃の粘膜が炎症を起こしますが、この時点では症状がない人がほとんどです。ピロリ菌に感染し胃炎が続くと「胃潰瘍」を起こしやすいになります。また「胃がん」の原因となります。

胃がんとはピロリ菌

現在、日本では毎年約25万人が「胃がん」を発症すると推計され、5万人が死亡しています。胃がんの患者さんの98%がピロリ菌の感染者

富良野市のピロリ菌検査

富良野市では20歳以上の市民の方を対象に、集団健診で「ピロリ菌」の検査を実施しています。便検査で便中にピロリ菌が含まれているかどうかを調べます。気になった方は、保健医療課へ39-2200まで問い合わせください。

- 実際に市のピロリ菌検査で結果が陽性となり、精密検査を行ったところ早期の胃がんが見つかった人もいます。
- 検査を受けたことがない人は、11月の集団健診をお申し込みください。



年内の粗大ごみ・電気ごみの受け付け

◎環境課

☎ 39-2308

年内の粗大ごみ収集 申込期限

- 申込期限 11月28日(水)
- 収集日

A地区	12月6日(木)
B地区	12月7日(金)
C地区	12月7日(金)

再確認！排出方法とマナー

資源回収ステーションに分別ルールを守らないごみが排出されていました！

9月28日にダンボールいっぱいに入った未分別のパンやドーナツ(生ごみ)が資源回収ステーションに出されていました。地域の方の迷惑となりますので、きちんと分別し、指定の袋を使って排出してください。出し方がわからない場合は、「ごみの分け方・出し方ガイドブック」を参照するか、市環境課に問い合わせください。



年金 だより

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！



◎市民課市民年金係

☎ 39-2301

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、申告によって社会保険料控除としてその年の課税所得から控除を受けることができます。控除の対象となるのは、平成30年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者や家族(子どもなど)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合は、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成30年中に納付した国民年金保険料について社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

そのため、平成30年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料

注意！消費トラブル

今月の豆知識

「もうけ話」にご注意！



◎消費生活センター

☎ 39-1166

昨年同様の2倍を超えています。この他、出資すると配当金が受け取れる、簡単に高額収入が得られる商品や、仮想通貨などへの投資、パチンコ攻略法などの被害の相談もあります。うまい話はありません。甘い言葉には、決して騙されないでください。

相談するなら

消費生活センター

若松町 17番 1号
月～金曜日 午前10時～午後4時



消費生活センター

文化会館

市役所

クーリング・オフ葉書は、次の窓口に置いてあります。

- ・富良野郵便局
- ・若葉郵便局
- ・山部支所
- ・東山支所

土・日・祝日の相談は消費者ホットライン

泣き寝入りはいやや
188
をご利用ください

利用方法

◎音声案内 → 「1」を押す
→ お住まいの郵便番号7ケタを入力

くらしの情報

11月号

今月のQ&A

Q 湿布の表面のフィルムは何ごみですか？

A 固形燃料ごみです。

Q 母乳パッドは何ごみですか？

A 衛生用品ごみです。

Q スイカやメロンなどの種は何ごみですか？

A 生ごみです。

Q 家庭菜園で使用した支柱は何ごみですか？

A 袋に入る大きさのものは、木製・竹製・プラスチック製の場合は固形燃料ごみになります。金属製の場合は金属ごみになります。45リットルの袋に入らないものは粗大ごみになりますので、処理券の購入、申し込みが必要です。

寄付

ありがとうございます

富良野ライオンズクラブ
会長 佐々木 雅夫さん
エソヤマザクラ30本
(25万円相当)

坂下 和則さん
(一般寄附として)
金 1万円

千葉 紀美子さん
千葉 敬さん
(故 千葉 勲さん)
(社会福祉へ)
金 100万円

くらし

図書館の本はみんなの財産です

市立富良野図書館では、10月2日から5日まで平成30年度の蔵書点検を行いました。点検の結果、本館蔵書約12万5千冊のうち32冊の本が不明になっていることがわかりました。不明の本は、図書館のカウンターで貸出手続きをしないまま館外に出た本などです。また、汚損破損も多数確認されました。限られた予算で新刊本やリクエスト本を購入するため、不明本などの補充購入はしていません。

図書館の本は市民のみなさん共通の財産です。ぜひこの機会にもつ度、図書館利用のマナーについてお考えいただくとともに、ルールを守っての利用をお願いします。

◎図書館

〒22-3005

11月9日は119番の日です

火災や救急・救助は1分1秒を争います。119番通報した際、場所などを正しく伝えられなければ消防車や救急車の到着が遅れ、被害が大きくなり、助かる命も助からない場合があります。慌てずに落ち着いて、質問に答えて下さい。また、通報後、救急車や消防

ホームタンクの危険について

近年、住宅・事業所用のホームタンクから危険物が流出する事故が多発しています。主な原因はホームタンクの劣化などです。長期間の使用により本体のサビ、足場の固定が不安定になります。本格的な冬シーズンが到来する前に今一度ホームタンクと暖房機器の状態を再確認し、タンクの転倒、危険物の流出事故を防ぎましょう。

◎富良野消防署

〒23-5119

広報ふらのに広告を掲載しませんか

市では、「広報ふらの」の「くらしの情報」下段に有料広告を掲載しています。会社やお店の宣伝にご利用ください。

◎企画振興課

〒39-2304

総合市民相談会(沿線総合相談)

行政問題、離婚・相続など家庭問題、借金契約問題、労働問題、交通事故、女性・障がい者・いじめなどの人権問題について、北海道財務局行政相談委員、人権擁護委員、北海道交通事故相談員、旭川行政監視行政相談センター、旭川地方事務所の職員などが相談を伺います。

とき 11月30日(金)

午後1時～4時

ところ 市役所1階大会議室申込み 交通事故に関する相談は11月26日(月)までに事前に申し込みください。それ以外の相談は申し込み不要です。

◎市民課

〒39-2301

働き方改革推進支援・賃金相談センター

北海道労働局では、社会保険労務士などの労務管理・企業経営の専門家が、無料で雇用管理改善や就業規則の見直しなどの技術的助言や提案を行う相談センターを開設しました。くわしくは、北海道

ハイランドふらの臨時休館

施設の点検、改修のため臨時休館します。

休館期間

11月5日(月)～9日(金)

11月4日(日)は午後9時閉店

11月10日(土)は午前9時閉店

感謝デー

とき 11月4日(日)

午前10時

～午後4時

ところ ハイランドふらの

内容 入浴割引や当日

限定メニュー、

ちびっこ縁日など

◎ハイランドふらの

〒22-5700

市内中小企業事業者のみなさんへ

胆振東部地震により、店舗の休業、予約キャンセル、各種イベントの中止、冷蔵冷凍設備の停止による食材の廃棄などの被害が生じています。今後の震災による風評被害を抑止し、市内事業者の資金繰りを支援するため、中小企業振興対策を実施します。

①胆振東部地震にともなう富良野市融資制度の運用

【対象資金】 富良野市中小企業振興資金

【資金使途】 事業資金(運転資金・設備資金)

【運用内容】 融資限度額 現行 2,000万円から

認定後 3,000万円へ引き上げ

【運用期間】 平成31年3月末貸付実行分まで

【確認要件】 北海道胆振東部地震の発生に起因して、当該災害の影響を受けた後、原則として最近1カ月または3カ月間の売上実績が前年同期比で20%以上減少していること

【取扱金融機関】 北洋銀行富良野支店、北海道銀行富良野支店、旭川信用金庫富良野支店、空知商工信組富良野支店

【融資あっせん申込み】 融資を受けようとする方は、富良野市中小企業資金融資あっせん申込書を富良野商工会議所または山部商工会に提出してください。

②胆振東部地震影響対策イベント・情報発信支援事業

【対象者】 中小企業団体または連携中小企業者

【対象事業】 平成31年3月31日までに完了する、全道規模の地域から誘客を見込むことができるイベントまたは広告宣伝などの事業(チラシ、パンフレット、WEBサイト、SNS、テレビ・ラジオ・雑誌広告などの制作経費、手数料など)。ただし、補助対象経費の総額が10万円未満となった場合は、この補助金の対象外となります。また、次の経費は対象外とします。備品購入費(ただし、取得価格10万円未満のもので、リース・レンタルによる使用が困難なものは除く)、食糧費(飲食費)

【補助金額】 市長が認めた補助対象経費のうち3分の2を補助します。補助金の限度額は、50万円とします。

◎商工観光課 39-2312

市民健康講座
ロコモ克服セミナー

とき 11月10日(土)
午後2時〜3時30分
(30分前開場)
ところ フラノマルシェ2
タマリバ
参加料 無料
講師 川村 大介さん(かわむら整形外科院長)
内容 ロコモ(筋肉・骨関節などに障害が起き、立ち上がりや歩行などの機能が低下した状態)予防と治療の講話、ロコモ度チェック、ロコモ体操の指導を行います。
かわむら整形外科
22・8888

第20回市民糖尿病講演会
こわいぞ糖尿病

とき 11月10日(土)
午後2時〜3時30分前開場
ところ 文化会館
参加料 無料
講師 太田 嗣人さん(旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野教授)
内容 生活習慣病を予防

パパ広場

とき 11月11日(日)
午前10時〜11時15分
ところ スポーツセンター
横サブアリーナ
対象 0歳〜就学前の子どもとパパ。保育所、幼稚園入所児も参加できます。
申込み 11月9日(金)までに電話で申し込みください。
子育て支援センター
39・23005

税を考える週間
書道展

とき 11月11日(日)〜17日(土)
ところ 文化会館 生涯学

いじめに関する講演会

とき 11月14日(水)
午後6時30分〜8時30分
(受付30分前)
ところ 文化会館
講師 稲葉浩一さん(北海道教育大学旭川校准教授)
題目 いじめに対する「再理解」〜よくある「いじめ論」にとらわれないために
申込み 電話で申し込みください。
旭川学校教育課
39・23200

おやこ劇場の催し

とき 11月16日(金)
午後6時30分(15分前開場)
ところ 瑞穂「ミゼン」
内容 乳・幼児 NKMユニゾフ
対象 乳・幼児
募集 おおきくなくても「ね」制です。入会金2000円(4歳以上)で3歳以下は無料です。当日の入会も可能です。
おやこ劇場
22・5894

あかならヴァイオリンコンサート

とき 11月23日(金)
午後1時開演(30分前開場)
ところ 喫茶・ギャラリーあかなら
出演 大平まゆみさん(札幌「サートマフ」)
喫茶・ギャラリーあかなら
23・2131

市有地売払物件の一般競争入札について

市有地を一般競争により売り払います。入札に参加を希望する方は、期日までに参加申込書などを提出してください。なお、売払物件は、現状のままの引き渡しとなりますので、必ず事前に現地の確認をお願いします。
入札日時 12月6日(木)午前10時
入札場所 市役所1階大会議室
申込期日 11月13日(火)〜27日(火)

区分	所在地(地番)・面積
土地	富良野市北の峰町4782番2外2筆 面積 2,486.09㎡(宅地)

※入札参加者は入札保証金(売払予定価格の100分の5)の納付が必要となります。参加申込みをされた方は、市が交付する納付書で期日までに納付してください。
※本物件は、地域貢献に資することを条件としています。詳細は、財政課に問い合せてください。
財政課 39・2306

市・道営住宅入居者募集

区分	住宅名	建築年 間取り	戸数
一般世帯向け住宅	緑町団地(緑町3番)	平成8年 3LDK	1戸
	北の峰団地(北の峰町27番)	平成16年 3LDK	1戸
	朝日町団地(朝日町2番)	平成19年 2LDK	1戸
	しらかば団地(錦町10番)	平成10年 3LDK	2戸
同上(単身入居可)	東山団地(東山市街)	昭和52年 3DK	3戸

受付期間 11月5日(月)〜16日(金)
入居資格 ①現に住宅に困窮している方
②税金の滞納がない方
③収入が基準以内の方
④申込者(その同居者、同居しようとする親族を含む)が暴力団員でないこと

家賃 入居する方の収入により決まります。
申込み 都市建築課にある申込書に記入し、必要な書類(収入を証明する書類など)を添えて提出してください。
都市建築課 39・2316

旭川空港
国際線ターミナル
オープニングイベント

とき 11月23日(金)〜25日(日)
午前10時〜午後3時
(25日は午後2時まで)
ところ 旭川空港ターミナル
内容 食のブース、工作教室、キッズフリースなど。無料往復送迎バスを運行します。くわしくはHPをご覧ください。(駐車場は有料です)
旭川空港ビル(株)
0166・83・3939

家庭教育講演会

とき 12月1日(土)
午後1時〜3時
ところ 文化会館
講師 中谷 通恵さん(NPO法人お助けネット代表)
内容 インターネット社会に生きる子どもたちへの対応
申込み 託児が必要な方は11月26日(月)までに電話で申し込みください。
旭川社会教育課
39・2318

パブリックコメント

富良野市墓地使用条例の全部改正(案)について

意見募集期間
11月1日(木)〜20日(火)

趣 旨	富良野市合同墓の設置にともない、使用資格、使用料を定める必要があることから墓地使用条例を改正します。あわせて墓地の使用手続などを明確にするため、条例を全部改正し、富良野市墓地条例とするものです。
原 案 の 公表場所	行政情報コーナー(市役所1階ロビー)、市民協働課窓口、山部・東山支所窓口、文化会館ロビー、図書館ロビー、市ホームページ
意 見 の 提出方法	①封書・ファックス・電子メールなどの書面(様式は自由)、録音テープでお寄せください。②担当課窓口(郵送可)または意見箱(公表場所に設置)へ投函してください。③意見を提出するときは、住所・氏名を記入してください。
提 出 先	〒076-0018 富良野市弥生町1番2号 市民生活部市民協働課(文化会館内) 39・2311 39・2330 shiminkyoudou-ka@city.furano.hokkaido.jp

一富良野市合同墓の概要一

供用開始	平成31年5月(予定)
設置場所	富良野墓地C地区内(北扇山3)
収容体数	1,500体(30体×50年を想定)
納骨期間	5月から11月まで
使用料	1体あたり 17,000円(建設費、管理費を基に設定)
使用資格	①本市に住所を有する方、または有していた方で、その方の親族の焼骨を埋蔵しようとする方 ②本市に住所または本籍を有していた方の焼骨を埋蔵しようとする方 ③本市の墓地を使用している方であって、当該墓地に埋蔵されている焼骨を合同墓に改葬の上、当該墓地を返還する方
使用方法	①焼骨を骨つぼなどから取出し、焼骨のみを納めていただきます。②生前予約はできません。遺族の方の申請により合同墓を使用できます。また一度納付された使用料は返納できません。

市民協働課 39・2311

わが家の
ペットと

リレー

笑顔の



今月は **大本 三保子** さん
(幸 町)

主人とは大阪で一緒になりました。きっかけは「北の国から」です。テレビで「北の国から」を見ていたら、主人が自分の故郷が富良野だと教えてくれたんです。大阪で美容師をしていたので富良野に行こうかなと思い、今の場所で美容室を始めました。

休みの日は、気功教室で運動をして、友達とランチをしながらおしゃべりをし、整骨院に行き体を整えたりしています。最近始めたのはスクワットです。膝に痛みがありましたが、毎日するようになってから良くなり、今では40回くらいできるようになりました(笑)。

富良野にきてからずっと続けていることは、女神輿の担ぎ手です。もう28年になりますが、毎年へそ祭りにも出ていて、とても楽しいです。最近は、若い人が少なくなり大変です。若い担ぎ手さんが入ってくるとうれしいです。

身近な人の富良野暮らしを
ペットと一緒に
リレー形式で紹介します

犬の名前

サンバ(11歳♀)
ミックス

11年前、倶知安町の保健所で保護され、殺処分寸前で引き取ったのがサンバです。ドロドロに汚れていましたが、洗ってあげると随分可愛くなり、嬉しそうに踊ったんです。その姿をみて主人が「サンバ」と名付けました。犬種はわかりませんが、少しテリアが入っているようで、赤いリボンが良く似合います。

今まで飼ってきた6頭の犬のなかで一番優しくて大人しいです。最近は家の中にいますが、近所の子どもたちとも仲良しで「サンバ遊ぼう」といって散歩に誘ってくれます。

落成の祝詞朗々菊薫る
篠田 瞳
解体を終えし生家の残り菊
石黒よし子
したためあり歓語の一句文化展
柳田佐代子
落葉掃人老女の歌ふわらべ唄
相澤かをり
口琴の調べ湖畔に秋深し
橘 千祥
紫の風のうねりや野菊摘む
矢倉 雪子



突然の地震停電夜明け前
山本 克己
戦争偲び我慢の戦中派
近藤富貴子
何事もなかった如く木槿咲き
町屋 和子
一日の喧騒花に閉じ落つ
雨降れば水引草のくれなゐが
つきは牙ゆるゆらゆらゆれつ
今を盛りと紅葉燃えもゆ十勝嶺は
噴煙もくもく虞れ見つむる
中島 芙蓉
ニコリと笑って受け取る赤い羽根
吉田 久子
募金の箱にも秋風やさし

▶布礼別小学校の3年生から6年生が取り組んでいる「観光トイレ清掃ボランティア」をご存知ですか。今年は8人の児童(3年生1人、4年生3人、5年生3人、6年生1人)が、建物内の蜘蛛の巣を取り、床の水拭きなどをしてくれました。こうした陰徳を積む子どもたちの活動を、12ページに紹介させていただきましたので、ご覧ください。(む)



▶今年の「地域ブランド調査」が発表され、富良野市の観光意欲度ランキングは、昨年から6ポイント上昇して全国5位に。市内ではホテルの新規参入も多くみられます。今年の地域懇談会でも、観光客の利用が見込まれるJRの存続や利便性についての意見交換がありました。今月号に一部抜粋を掲載しましたが、その他の内容は市ホームページでも公開しています。(ま)

77.1MHz
ラジオふらの

今月のラジオ広報

■行政情報番組「ラジオ広報ふらの」

毎週 月曜日～金曜日 午前9時～9時5分
午後5時30分～5時35分(再放送)

■まちづくり情報番組「元気ハツラツ! まちづくり」

11月17日(土) 午前10時～11時
11月28日(木) 午前11時～正午(再放送)

■協力隊員情報番組「地域おこし協力隊が行く!」

毎週 月曜日～金曜日 午後1時～1時10分
午後5時40分～5時50分(再放送)

災害時にも対応

災害時には、市とラジオふらのとの協定により災害情報が流されます。

広報ふらの 平成30年11月号 No.686

発行/富良野市(〒076-8555 富良野市弥生町1番1号)

編集/総務部企画振興課広聴広報係 ☎ 39-2304 ㊟ 23-2121

ウェブ <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

次号/お知らせ版11月号は11月15日発行・広報ふらのの12月号は11月29日発行

広報ふらののは再生紙を使用しています